

鎌ヶ谷市男女共同参画推進計画 第1次実施計画進捗状況 (平成24年度)



第1次実施計画進捗状況（平成24年度）

鎌ケ谷市男女共同参画推進計画の第1次実施計画（平成24年度）の進捗状況について下記のとおり取りまとめました。

*鎌ケ谷市男女共同参画推進計画（平成23年度～32年度）の第1次実施計画（平成23年度～27年度）とは、鎌ケ谷市が男女共同参画社会実現に向け、鎌ケ谷市男女共同参画推進計画を鎌ケ谷市役所の各部署がより具体的に進めるため策定したものです。

（1）全体

計画全期間（平成23～27年度）では、担当課単位の事業を151事業計画し、平成24年度は143事業に取り組みました。平成25年度は前年度の実績内容を踏まえ、1事業を入れ替えたうえで、引き続き143事業に取り組むこととなっております。

また、各担当課が行った自己評価の「事業実施度」では91事業(63.6%)が「実施できた」、51事業(35.7%)が「ある程度実施できた」としています。「ほとんど実施できなかった」事業はなく、「実施していない」が1事業(0.7%)ありました。

なお、平成23年度は「実施していない」事業のうち、大部分が男女共同参画を推進する担当課である男女共同参画室事業でしたが、事業を効率的に絞り込み、5年計画の中で実現できるよう工夫していくよう検討した結果改善されました。

（2）目標ごと

目標1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

平成24年度16事業に取り組み、16事業(100%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としています。

男女共同参画の視点では、取り組んだ16事業のうち「事業対象者の現状（男女別・年代別）を把握した」が7事業(43.8%)で最も多くなっています。

目標2 男女共同参画の視点に立った意識改革・慣行の見直し

平成24年度12事業に取り組み、12事業(100%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としています。

男女共同参画の視点では、取り組んだ12事業のうち「事業の企画・立案・実施の際、男女双方の参画または意見を聞いた」「男女共同参画推進のため、他部署との連携を行った」がともに7事業(58.3%)で最も多くなっています。

目標3 男女のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の支援

平成24年度59事業に取り組み、58事業(98.3%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としてありますが、商工振興課No.28の1事業については「実施していない」としてあります。

男女共同参画の視点では、取り組んだ59事業のうち「男女双方にとって、利用しやすい配慮をした（情報の提供方法、日時、保育など）」が29事業（49.2%）で最も多く、次いで「事業対象者の現状（男女別・年代別）を把握した」が28事業（47.5%）で多くなっています。

目標4 女性に対するあらゆる暴力の根絶

平成24年度15事業に取り組み、15事業(100%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としてあります。

男女共同参画の視点では、取り組んだ15事業のうち「男女共同参画推進のため、他部署との連携を行った」がともに10事業（66.7%）で最も多くなっています。

目標5 男女共同参画の視点に立った教育の充実

平成24年度13事業に取り組み、13事業(100%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としてあります。

男女共同参画の視点では、取り組んだ13事業のうち「事業対象者の現状（男女別・年代別）を把握した」が8事業（61.5%）で最も多くなっています。

目標6 男女共同参画の視点に立った安心・安全なまちづくり

平成24年度5事業に取り組み、5事業(100%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としてあります。

男女共同参画の視点では、取り組んだ5事業のうち「男女共同参画推進のため、他部署との連携を行った」がともに4事業（80.0%）で最も多くなっています。

具体的施策「性差に配慮した防犯環境の改善・整備」では、安全対策課No.68「地域ぐるみの防犯意識の醸成」として、女性被害者が多い振り込め詐欺を防止するため、警察の協力を仰ぎ自治会の女性が被害者役となり、詐欺の疑似体験をしていただくことで意識啓発が図られました。

目標7 だれもが生涯を通じて健康に暮らせる支援の充実

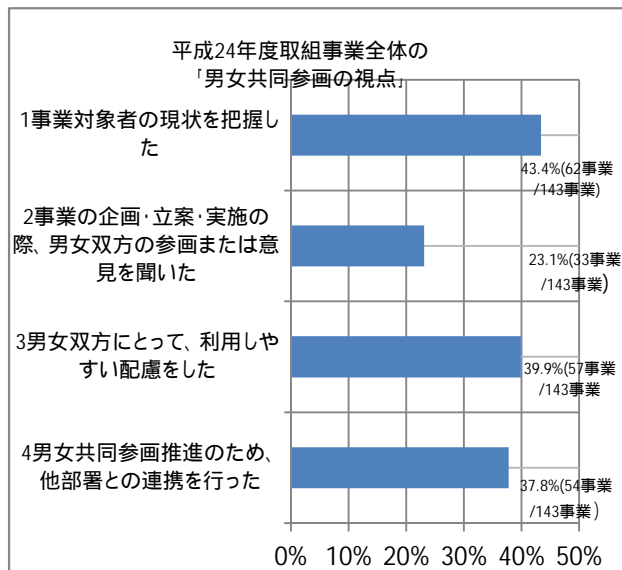
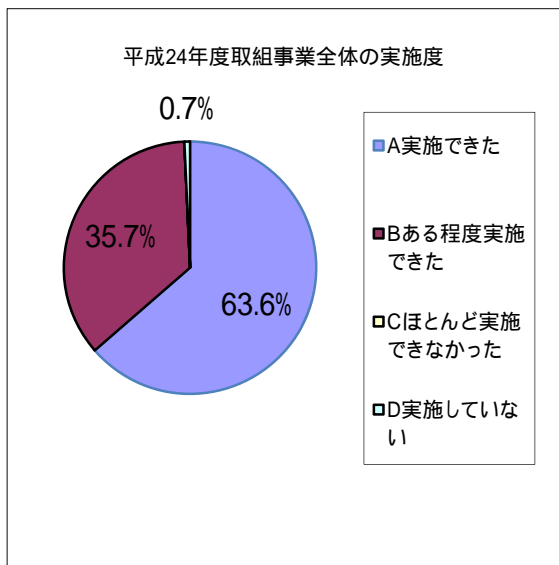
平成24年度15事業に取り組み、15事業(100%)が「実施できた」、「ある程度実施できた」としてあります。

男女共同参画の視点では、取り組んだ15事業のうち「事業対象者の現状（男女別・年代別）を把握した」が11事業（73.3%）で最も多くなっています。

目標 8 男女共同参画推進体制の充実及び男女共同参画推進センター運営の充
平成 24 年度 8 事業に取り組み、8 事業(100%)が「実施できた」としています。

男女共同参画の視点では、取り組んだ 8 事業のうち「男女共同参画推進のため、他部署との連携を行った」が 7 事業 (87.5%) と最も多く、次いで「事業の企画・立案・実施の際、男女双方の参画または意見を聞いた」が 5 事業 (62.5%) で多くなっています。

平成24年度 事業集計結果



(1) 目標別集計表

*「男女共同参画の視点」各項目ごとに全事業において配慮した事業割合。

目標	計画事業数 (H23~27年度)	H24年度取組数	事業実施度				男女共同参画の視点				H25年度取組数
			A	B	C	D	1	2	3	4	
目標1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	16	16	6	10	0	0	7	2	4	6	16
目標2 男女共同参画の視点に立った意識改革・慣行の見直し	12	12	9	3	0	0	4	7	5	7	12
目標3 男女のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の支援	59	59	40	18	0	1	28	9	29	13	59
目標4 女性に対するあらゆる暴力の根絶	17	15	8	7	0	0	0	2	5	10	15
目標5 男女共同参画の視点に立った教育の充実	14	13	6	7	0	0	8	4	4	3	12
目標6 男女共同参画の視点に立った安心・安全なまちづくり	6	5	4	1	0	0	2	2	1	4	6
目標7 だれもが生涯を通じて健康に暮らせる支援の充実	15	15	10	5	0	0	11	2	6	4	15
目標8 男女共同参画推進体制の充実及び男女共同参画推進センター運営の充実	12	8	8	0	0	0	2	5	3	7	8
計	151	143	91	51	0	1	62	33	57	54	143
事業における割合(%)	-	-	63.6	35.7	0	0.7	43.4	23.1	39.9	37.8	-

【事業評価の方法】

・**事業実施度**: 担当課が自己評価した項目。

- A 実施できた
- B ある程度実施できた
- C ほとんど実施できなかった
- D 実施していない

・**男女共同参画の視点**: 担当課が事業を実施するにあたり男女共同参画の視点で取り組んだ項目

- 1 事業対象者の現状(男女別・年代別など)を把握した
- 2 事業の企画・立案・実施の際、男女双方の参画または意見を聞いた
- 3 男女双方にとって、利用しやすい配慮をした(情報の提供方法、日時、保育など)
- 4 男女共同参画推進のため、他部署との連携を行った